

いのちとくらしをまもる  
防災減災令和6年8月1日  
山形地方気象台

## 梅雨明けに関するお知らせ

山形県を含む東北南部は8月1日ごろ、  
梅雨明けしたと見られます。

東北南部では、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。  
向こう一週間、山沿いや内陸部を中心ににわか雨や雷雨となる所がありますが、  
高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。  
このため、仙台管区気象台は「東北南部は8月1日ごろ、梅雨明けしたと見  
られます」と発表しました。

(参考事項)

東北南部の梅雨明け				
今年(令和6年)	平年	平年差	昨年(令和5年)	昨年差
8月1日ごろ	7月24日ごろ	8日遅い	7月22日ごろ	10日遅い

梅雨入りを発表した6月23日から7月31日までの降水量(速報値)と平年値

	降水量	平年値	平年比
山形	298.0ミリ	228.0ミリ	131%
酒田	703.5ミリ	267.7ミリ	263%
新庄	959.5ミリ	275.5ミリ	348%

(平年値は、1991年~2020年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：山形地方気象台

電話 023-622-2262